

For ISESAKI & GUNMA

～伊勢崎・群馬のために～

県政報告書 ⑦



調査結果をパネルにして、知事へ人材確保について質問する。

産業経済部長 様々な経験や能力を有している高齢者の活躍は、益々

「産業活力の向上について」
大和 県中小企業団体中央会の調査結果から、質的な人材不足と労働力不足が鮮明になったが、ものづくり立県の本県における人材確保をどの



群馬県議会議員 大和 勲

ふるよこの、群馬の発展願う

平成30年度も、伊勢崎市・群馬県のために働きます。
平成30年2月26日の群馬県議会での一般質問の詳細をご報告させていただきます。

「健康福祉部長」障がい者の程度内容による制度間の違いや、

「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。

重要になっていく。県では、シニア就業センター運営やシルバード人材事業の補助などを行っている。

「健康福祉部長」障がい者の程度内容による制度間の違いや、

「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。

「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。

「健康福祉部長」障がい者の程度内容による制度間の違いや、

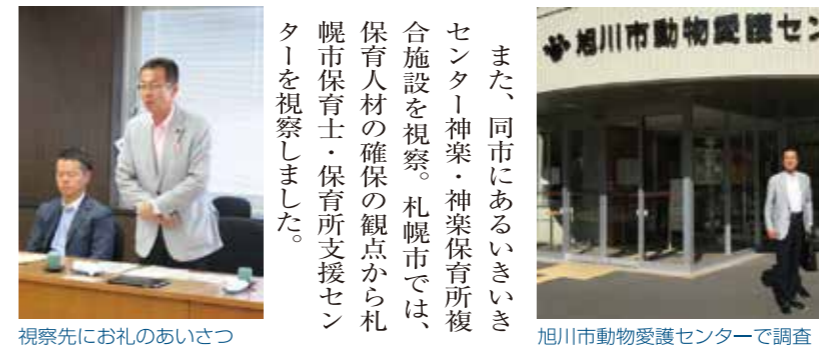
「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。

「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。

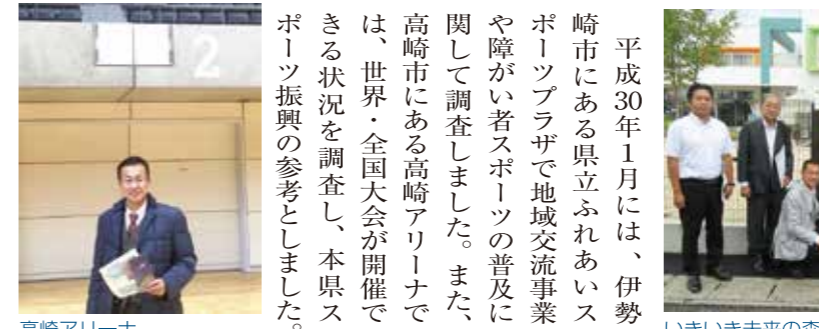
「健康福祉部長」障がい者の程度内容による制度間の違いや、

「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。

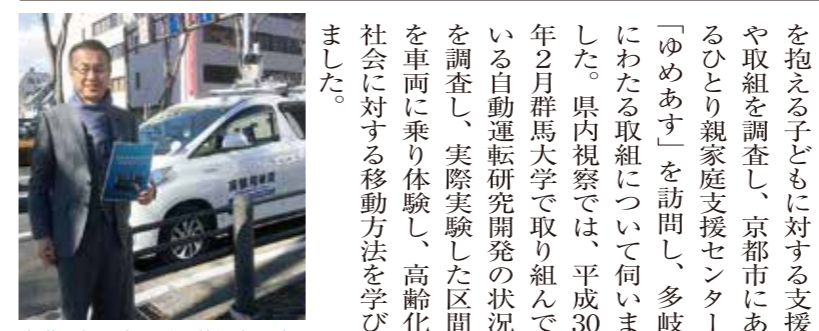
「安心安全な暮らしづくり」
大和 安心な暮らしとは、何より犯罪のない暮らしです。



旭川市動物愛護センターで調査



高崎アリーナ



自動運転研究開発の状況を調査



県議会野球連盟活動

「常任委員会活動」
平成29年度の常任委員会は、厚生文化常任委員会に所属しました。

「特別委員会活動」
平成29年度の特別委員会は、難病連・難病センターを視察し、難病患者支援や就労支援に関して調査しました。

「自民党県議会議員連盟活動」
多くの議連に所属し、勉強を重ねています。平成29年度新たに設立された図書館振興

「自民党県議会議員連盟活動」
多くの議連に所属し、勉強を重ねています。平成29年度新たに設立された図書館振興

平成27年4月県議選挙当選以来、お陰さまで3年経過しました。1年間の政治活動の詳細をご報告させていただきます。

大和 いさお プロフィール

西 暦	内 容
1964年	伊勢崎市山王町に生まれる
1976年	伊勢崎市立名和小学校 卒業
1979年	伊勢崎市立第二中学校 卒業
1982年	群馬県立桐生高等学校 卒業
1987年	高崎市立高崎経済大学 卒業
1999年	(株)ブラグシティ(現ベシア電器)執行役員営業部長
2006年	伊勢崎市PTA連合会会長
2010年	伊勢崎市議会議員選挙 歴代最高得票にて当選
2015年	群馬県議会議員選挙 10,728票にて当選
2018年(現在)	社会福祉法人 育明会(しいの実保育園・すみれこども園)事務長 あすなろ館・くるみ・あおば児童クラブ 代表 赤堀小学校区 リオン児童クラブ顧問 伊勢崎ロータリークラブ会員 伊勢崎合気道顧問・伊勢崎市綱引き協会 役員 伊勢崎ジュニアオーケストラ 役員 学童野球広瀬メッツOB会・少年サッカー広瀬JFC 役員

伊勢崎市議会議員での経歴	
西 暦	内 容
2010年	伊勢崎市議会議員1期 会派 伊勢崎クラブ所属 総務委員会 委員長 経済市民委員会 委員
2013年	東毛広域幹線道路等整備対策委員会 副委員長

群馬県議会議員での経歴	
西 暦	内 容
2015年	群馬県議会議員1期 常任委員会 総務・企画常任委員会 特別委員会 観光・世界遺産特別委員会 図書・広報委員会委員
2016年	常任委員会 産経土木(産業経済土木)委員会・副委員長 特別委員会 こども未来・県民総活躍に関する委員会
2017年	常任委員会 厚生文化常任委員会・副委員長 特別委員会 ぐんまの暮らしづくりに関する特別委員会 議会基本条例推進委員会委員/群馬県都市計画審議会委員

県議会議員 大和 勲 事務所 ～伊勢崎・群馬のために～

伊勢崎市山王町1142-6(あすなろ館児童クラブ内)

電話 0270-23-7797 FAX 0270-27-5260

メールアドレス info@isao-y.net ホームページアドレス http://www.isao-y.net/

大和 勲 検索

県政の課題に対する取り組みと提案に対する達成状況

平成29年度（平成27年・28年の実績はホームページに記載してあります。）

民間企業に勤めた経験を活かした 行財政改革の推進

- ・税収入の確保(特別徴収率の向上・収納方法の多様化)
 - ・税外収入の確保(ふるさと納税額向上・広告収入の確保)
 - ・官民連携による経費の抑制・適正化(PPP・PFI・指定管理などの活用)
 - ・職員提案制度の活用(当事者意識の醸成と人材(財)の活用)
 - ・県行政改革大綱実施計画の推進
- 平成29年6月一般質問で、公用車の管理状況、条例一斉点検、庁内テレワークの進捗、資産の適正管理など質問する。(右写真)



未来の不安を解消する 医療費の適正化

- ・県民の健康づくり、健康寿命の向上と予防医療の取り組み
- 平成30年3月厚生文化常任委員会にて、国民健康保険保険者努力義務制度について質問する。
- 平成28年9月ぐんま元気(GENKI)の5か条の取組について、知事に質問する。(右写真)
- ・ジェネリック医薬品の使用構成比向上の推進
- ・レセプトデータを活用し医療費・医薬費の適正化の取り組み
- ・健康経営(ヘルスマネジメント)意識の醸成と推進



定住人口増加に向けた取り組みで力あわせる200万

- ・自然や環境の素晴らしさ、首都圏近郊の利点をPRし移動人口の増加
- 機会あるごとに、移住相談体制や件数、移住を促進する動画やポスターの活用などを質問する。
- ・群馬県のブランド力向上・資源活用(県民皆様の発想や発信力の活用)
- 本県の宝「ぐんまちゃん」着ぐるみ貸し出しが、平成30年4月より伊勢崎行政県税事務所で開始された。
- ・中学生まで医療費無料のアピール
- ・子育て支援の充実
- 子ども子育て新制度の定着及び実態の調査
- 平成30年4月から地域のニーズに対応するため、境上武土地区にある「すみれ保育園」を幼保連携認定こども園「すみれこども園」に変更。(右写真)



事務所にてぐんまちゃんと握手



保育士等の確保と職員の処遇改善

- 平成29年6月一般質問で、保育人材確保(資格試験状況・就学資金貸付事業の延長・潜在保育士の復職支援)など質問する。
- また、県外調査で神奈川県保育士保育所支援センターや札幌市保育士保育所支援センターを視察。
- 平成29年度補正予算にて平成31～35年まで保育士修学資金貸付事業が継続実施できる予算を確保する。



神奈川県保育士保育所支援センター

放課後児童クラブの制度充実

- 平成30年4月から茂呂地区にあおば児童クラブ第3開設。
- 児童養護施設及び入所児の支援
- 平成30年6月 厚生文化常任委員会にて、施設退所後の児童支援について質問する。
- 平成30年 当初予算にて、退所後の生活及び就労相談業務を委託する経費が計上される。
- こども・大人の居場所支援
- 平成30年1月 伊勢崎市内で行われた、こども・大人の居場所支援を視察。主催した理事長さん等意見交換。



4月1日にあおば児童クラブ第3開設



意見交換で理事長さんと

産業振興の提案(雇用の確保)で地元企業を元気に

- ・中小企業振興条例の研究
- ・企業誘致を図る産業団地の推進(栃木県産業団地面積の半分程度にとどまっている)及び優遇措置の研究・提案
- ・総合評価落札方式など地元企業が受注しやすい制度を研究・提案
- ・農業法人や農業経営の研究・提案
- ・企業サポートぐんまの活用
- ものづくり人材確保や事業承継支援



企業サポートぐんま視察

中小企業57% 後継者が未定

和歌山(自民)の質問

田沼の事業承継を促すために取り組む事業承継ネットワーク構成員が、事業承継の促進に努めている。事業承継の促進に努めている。事業承継の促進に努めている。

事業承継の促進に努めている。事業承継の促進に努めている。事業承継の促進に努めている。

上毛新聞(平成30年)2月27日(火曜日)

教育行政の充実で将来を担う人材育成



市指定重要有形民俗文化財の「茂呂の屋敷」

- ・学力の向上(スクールカウンセラーの勤務時間拡充や臨時助動員の確保)と体力の向上(運動の大切さ・スポーツ施設の充実)
- ・いわゆる貧困の連鎖を解消するための、生活困窮世帯の学習支援
- ・郷土芸能・文化の保護育成(地域活動への積極的な参加促進・日本の文化や道徳心の素晴らしさの再認識)
- 名和・豊受・茂呂・境伊与久地区の各区長へ、県の文化支援事業のパンフを案内

- ・規則正しい生活習慣の確立(ノーテレビ・ノーメディアの日制定の働きかけ、スマホの利用教育など)
- 自民党県議団 図書館振興議員連盟に所属。読書の大切さ、啓発や読書環境作りに取り組む。

多文化共生のまちづくり

- ・外国人生徒・児童の学習支援
- 公立高校入試に外国人規定の明確化を平成28年9月一般質問で取り上げ、平成30年度から変更明文化。更に、学習支援をしているNPO法人代表者に同行し、県教育委員会へ中学校程度認定合格者の記載など書面に要望書提出。
- ・医療通訳派遣制度の充実
- 平成29年6月一般質問で派遣制度の質問をする。厚生文化常任委員会でも更なる充実を図るため、県・市町村・医療機関の連携を要望。(右写真)



高齢化社会に向けた取り組みで笑顔が一杯

- ・生きがいのある高齢者生活の提案・制度作り(ボランティア活動や地域の居場所作り)
- ・高齢者介護支援ボランティア事業の充実
- ・地域包括ケアシステムの構築(介護・予防・医療・生活支援・住まいの5つのサービスの提供)と先進事例の情報収集と提供
- 平成29年4月自民党県議団医療福祉議員連盟会員と群馬県医師会・歯科医師会・薬剤師会合同で広島県が取り組んでいる地域包括ケアシステムの取組を視察調査。(左写真)



社会基盤の整備、再構築と環境保全で住みやすく

- ・県道・河川・流域下水道・県有施設の整備と保守管理
- 蛇川の葦雑草や境伊与久地区粕川付近の雑草処分。県道伊勢崎・深谷線道路冠水対策など地域住民や区の要望を頂き対応する。茂呂町2丁目変則交差点道路改良を要望し、新県土整備プランに新たに記載された。
- ・コンパクトシティの研究・提案
- ・ごみ排出量の削減
- ・再生エネルギー普及促進



H30年3月17日 上武大橋完成式典

安心安全街づくりで楽しい毎日の実現

- ・警察行政の充実
- 夕方の国道354バイパス葦塚交差点の右折矢印時間(東側から北側へ)を平成29年7月に8秒増やし、26秒へ変更。(下写真)国道462 八斗島工業団地交差点信号に右折矢印(南側から東側)を新設。三ツ家橋通りの太田町交差点信号南側から東側へ右折しやすいよう時差式信号になるよう地元区長さんと連名で要望書提出済み。
- ・防災教育の充実や防災士資格取得の助成提案
- 平成28年から県主催による防災士資格取得講座を開催(約5万円程度の助成効果)。
- ・県に対して再犯防止推進計画策定を要望し、平成30年度末策定予定
- ・平成30年2月一般質問にて、ヘルプマークの導入やインターネット犯罪防止策について質問する。



観光立県ぐんまと世界遺産・絹遺産の活用を目指し、自然・温泉・食べ物(お土産)観光名所・文化施設等をPR!!

- 平成30年2月一般質問 田島弥平旧宅周辺の養蚕農家群の保存やぐんま絹遺産の連携について質問する。



→島村蚕種の会から要望頂いた、国道17号バイパスおかべの道の駅付近に田島弥平旧宅案内看板が平成29年12月に設置された。(上写真)



赤レンガ倉庫にて銘仙と

より開かれた県議会・議員活動の公開で県民の政治離れストップ

ホームページ刷新しました

- 現在まで活動内容が記載中
- 今までの県政報告書が見られます
- 生い立ち・経歴が見られます
- 政策課題と取組内容が見られます
- 後援会に入会できます
- ご要望・ご意見が書き込めます
- 平成22年の市議会の活動から平成29年4月までの活動内容が記載中
- 平成27年12月一般質問から全ての内容が見られます
- 常任委員会・特別委員会の質疑応答が見られます
- 事務所の地図が表示されます



- 平成29年6月・30年2月一般質問登壇。傍聴見学を企画し、各回約200名の皆様に傍聴頂く。
- ・議員提案条例を増やすよう努めます
- 本年度 読書に関する議員発議条例を制定できるように議連活動など予定。
- ・県政報告会を開催します
- 平成28・29年と2年連続で、5月に16会場で開催。平成30年5月に実施します。

